

羽子板HD15kN 〈片引きセット〉

施工マニュアル

保護手袋着用



商品を取り出すとき、施工するときは、切断面に触れると手を切る恐れがありますので注意してください。

ハウスプラス住宅保証株式会社 性能試験
HP24-KT135
短期基準接合耐力18.4kN(接合部倍率:3.4)

■使用上のご注意

羽子板HD15kN〈片引きセット〉の使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。金物及び接合具(ビス)は指定の用途以外には使用しないでください。高所作業をする場合は、安全帯を着用して施工してください。ビスを施工する際には以下の点にご注意ください。

- ・バッテリー式インパクトドライバーをご使用ください。コード式、エア式は使用しないでください。
- ・ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、増し締めをしないでください。
- ・金物面に対して垂直に施工してください。斜め打ちは、しないでください。
- ・一度ねじ込んだビスを抜いて、再使用はしないでください。
- ・堅木、木材のフシ部分への施工の際は、下穴をあけてからねじ込んでください。

金物の変形するまでボルトを締め付けないでください。

使用箇所・用途

横架材端部の接合に使用します。

施工方法

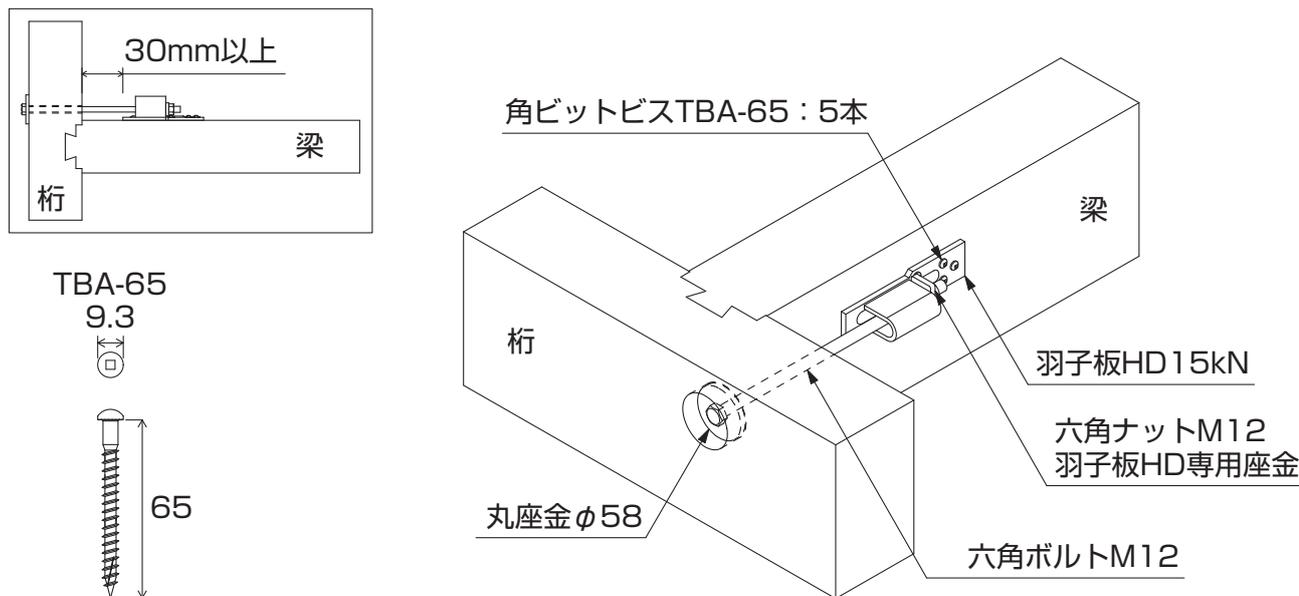
1. 納まり又はボルトの長さに合わせて羽子板HD15kNを専用角ビットビスTBA-65(5本)でとめ付けてください。
2. 丸座金φ58をボルトに通し、羽子板HD15kNを羽子板HD専用座金を介してナットで締め付けてください。

セット内容〈片引きセット〉

- 1セットあたり
- | | |
|----------------|----|
| ・羽子板HD15kN | 1個 |
| ・角ビットビス TBA-65 | 5本 |
| ・羽子板HD専用座金 | 1枚 |
| ・六角ボルトM12-300 | 1本 |
| ・六角ナットM12 | 1個 |
| ・丸座金φ58 | 1枚 |

■取付図例

※納まりに応じてサイズの異なるボルトを使用する場合は別途、六角ボルトM12又は両ネジボルトM12をご用意ください。



接合金物の使用方法や納まりなど木造建築金物の施工に関するお問い合わせはこちらまで



株式会社 **タナカ**

(連絡先) CSセンター フリーダイヤル 0120-558-313
(受付時間) 平日 9:00-17:00
<https://www.tanakanet.co.jp/housing>